

事業所名		チームみらいときっず				支援プログラム（放課後等デイサービス）		作成日		2025 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		我々は、障害のある方が、地域と共助共存しながら生活できる共生社会の実現を目指しながら、障害のある方の生活の質が向上していくことを使命として法人の各事業を実行していきます。													
支援方針		生まれ育った地域で本人、ご家族が生活の選択肢を増やしたくさんの人とかわりたくさんの経験をし自分らしく過ごしていけるようにサポートします。													
営業時間		9 時		0 分から		17 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態を維持・改善できるよう健康状態を確認しながら健康な心と体を育て、安全な生活につながるよう支援します。 睡眠、食事、排泄等の日常生活動作を習慣化できるよう支援します。食事場面を支援しながら楽しく食事ができるよう、専門職が協働して、咀嚼・嚥下・姿勢保持・自助具に関する支援を実施します。 身の回りの清潔に気を配りながら、食事、行動、排泄動作など日常生活に必要な動作を獲得できるよう支援します。医療的ケアが必要な児に対しては医師や保護者との連携の元健康管理を行っていきます。													
	運動・感覚	日常生活を行いやすくするために、姿勢の保持や上肢・下肢の動きの改善・向上を考慮しながら、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を実施します。維持が難しい場合など評価を実施し、関係機関と相談しながら、姿勢保持装置の作成・利用など、様々な補助道具等の手段を活用して生活の質の向上を目指し支援します。 様々な感覚、知覚、認知能力を活用し、自分の体、相手の体の違いを感じながらボディイメージを育て、最大のパフォーマンス発揮できるよう方法や環境を提供します。													
	認知・行動	発達の途中での感覚の不均衡を持つメンバー様に対し評価を行い、感覚刺激を増減し、調整しながら心地よい環境を作り、落ち着いて自己決定する機会を提供します。 認知能力が向上するよう、障害特性を踏まえた支援を展開します。 言葉でのやりとりや、表情、しぐさから気持ちや要求を理解できるように、信頼関係を築き相談しあえるような関係を構築します。													
	言語 コミュニケーション	言葉でのやりとりが円滑になるよう支援を実施します。また、言語のみではなく、身振りや手振り、ジェスチャー、絵カードや手話などを交えたコミュニケーションを通じて、本人が訴えたいことを汲み取れるような関わりを行います。他書がある児童に関しては、コミュニケーション方法を工夫し何を本人が訴えたいのかを汲み取れるよう関わります。 また、発達段階に応じた学習や、発育を考慮した支援を実施します。													
	人間関係 社会性	人との関わりを通じて、信頼できる仲間を増やししながら、自分のやりたいこと、考えていることを伝え、実現できるよう環境を整えます。 思い通りにならないことがあった時など、自分の中で問題解決できるような話を聞いてくれる助言者を作ったり、発散できることをみつけるような関わりを行います。 小集団での遊びや行事などの集団活動に参加できるよう支援を行います。													
家族支援		家族支援について経過や変化など発達を踏まえて記録をします。両親へのペアレントトレーニングを実施する機会を作っていきます。 子育てに関する困りごと、悩みに対処する目的で預かりニーズに対応するための支援を実施します。家族会や同窓会などを開催し、保護者同士の交流の機会を提供していきます。 兄弟児への支援を実施するため、研修などへ参加し、子育てや障害等に関する情報収集を行い、共有します。						移行支援		生活介護等への具体的な移行のみではなく、学校卒業してからのライフステージを家族の生活の状況を踏まえながら検討します。移行の準備や、事業所以外の生活、並行利用先などでの生活や支援を充実させ、地域で暮らすほかの児童とのつながりを保ちながら地域で暮らせるよう支援をします。					
地域支援・地域連携		障害者の理解を深めるための研修に参加し、当事者やその家族、さらに地域住民が参加する催事等に参加し、地域活動の場を提供します。 また、法人主催のイベントなどに参加し、事業所の存在を認識してもらうよう活動します。災害訓練等実施の際は、地域の民生委員などに声掛けをし参加を促します。						職員の質の向上		ガイドライン等による自己評価・利用者評価を充実させます。 また、研修等を活用し児童の発達や特性を踏まえた支援ができるよう指導します。計画の策定、ケアの内容に応じた評価等を実施することで、事業者と利用者の全体像を共有できるようにします。 また、他の事業所との連携を図ることによって、支援の質の向上を目指します。					
主な行事等		花見、こどもの日集会、季節の制作、七夕集会、そうめん流し、すいか割り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、豆まき、卒業・入学を祝う会 リトミック遊び													

事業所名		チームみらいときっず				支援プログラム（児童発達支援）		作成日		2025 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		我々は、障害のある方が、地域と共助共存しながら生活できる共生社会の実現を目指しながら、障害のある方の生活の質が向上していくことを使命として法人の各事業を実行していきます。													
支援方針		生まれ育った地域で本人、ご家族が生活の選択肢を増やしたくさんの人とのかかわりたくさんの経験を自分らしく過ごしていけるようにサポートします。													
営業時間			9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無		あり				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態を維持・改善できるよう健康状態を確認しながら健康な心と体を育て、安全な生活につながるよう支援します。 睡眠、食事、排泄等の日常生活動作を習慣化できるよう支援します。食事場면을支援しながら楽しく食事ができるよう、専門職が協働して、咀嚼・嚥下・姿勢保持・自助具に関する支援を実施します。 身の回りの清潔に気を配りながら、食事、行動、排泄動作など日常生活に必要な動作を獲得できるよう支援します。医療的ケアが必要な児に対しては医師や保護者との連携の元健康管理を行っていきます。													
	運動・感覚	日常生活を行いやすくするために、姿勢の保持や上肢・下肢の動きの改善・向上を考慮しながら、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を実施します。維持が難しい場合など評価を実施し、関係機関と相談しながら、姿勢保持装置の作成・利用など、様々な補助道具等の手段を活用して生活の質の向上を目指し支援します。 様々な感覚、知覚、認知能力を活用し、自分の体、相手の体の違いを感じながらボディイメージを育て、最大のパフォーマンス発揮できるよう方法や環境を提供します。													
	認知・行動	発達途中での感覚の不均衡を持つメンバー様に対し評価を行い、感覚刺激を増減し、調整しながら心地よい環境を作り、落ち着いて自己決定する機会を提供します。 認知能力が向上するよう、障害特性を踏まえた支援を展開します。 言葉でのやりとりや、表情、しぐさから気持ちや要求を理解できるように、信頼関係を築き相談しあえるような関係を構築します。													
	言語 コミュニケーション	言葉でのやりとりが円滑になるよう支援を実施します。また、言語のみではなく、身振りや手振り、ジェスチャー、絵カードや手話などを交えたコミュニケーションを通じて、本人が訴えたいことを汲み取れるような関わりを行います。他害がある児童に関しては、コミュニケーション方法を工夫し何を本人が訴えたいのかを汲み取れるよう関わります。 また、発達段階に応じた学習や、発育を考慮した支援を実施します。													
	人間関係 社会性	人との関わりを通じて、信頼できる仲間を増やししながら、自分のやりたいこと、考えていることを伝え、実現できるよう環境を整えます。 思い通りにならないことがあった時など、自分の中で問題解決できるよう話を聞いてくれる助言者を作ったり、発散できることをみつけるような関わりを行います。 小集団での遊びや行事などの集団活動に参加できるよう支援を行います。													
家族支援		家族支援について経過や変化など発達を踏まえて記録をします。両親へのペアレントトレーニングを実施する機会を作っていきます。 子育てに関する困りごと、悩みに対処する目的で預かりニーズに対応するための支援を実施します。家族会や同窓会などを開催し、保護者同士の交流の機会を提供していきます。 兄弟児への支援を実施するため、研修などへ参加し、子育てや障害等に関する情報収集を行い、共有します。						移行支援		就学について、悩みを抱える保護者に対して、適切な支援を行い、不安なく就学を迎えられるよう支援サポートします。移行の準備や、事業所以外の生活、並行利用先などでの生活や支援を充実させ、地域で暮らすほかの児童とのつながりを保ちながら地域で暮らせるよう支援をします。 場合によっては、学校とも連携を図って、児の持つ強みを学習環境で活かしていけるよう支援します。					
地域支援・地域連携		障害者の理解を深めるための研修に参加し、当事者やその家族、さらに地域住民が参加する催事等に参加し、地域活動の場を提供します。 また、法人主催のイベントなどに参加し、事業所の存在を認識してもらうよう活動します。災害訓練等実施の際は、地域の民生委員などに声掛けをし参加を促します。						職員の質の向上		ガイドライン等による自己評価・利用者評価を充実させます。 また、研修等を活用し児童の発達や特性を踏まえた支援ができるよう指導します。 計画の策定、ケアの内容に応じた評価等を実施することで、事業者と利用者の全体像を共有できるようにします。 また、他の事業所との連携を図ることによって、支援の質の向上を目指します。					
主な行事等		花見、こどもの日集会、季節の制作、七夕集会、そうめん流し、すいか割り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、豆まき、卒業・入学を祝う会 リトミック遊び													